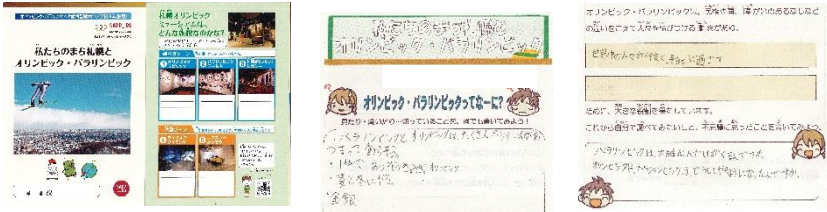


平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【札幌市】

1 実践テーマ	【 I 】
2 実施対象者	札幌市立篠路小学校 第3学年 90名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間・社会科他） ② 行事名（オリンピック・ミュージアム見学体験）
4 目標 (ねらい)	(1) オリンピック・パラリンピック教育副読本やインターネットを活用しオリンピック・パラリンピックについて調べることを通して、興味・関心が高まるようにする。 (2) オリンピック・パラリンピックについて、自己課題を設定し、調べることができるようにする。 (3) オリンピック・パラリンピックについて、学習したことを整理してグループでまとめ、発表することができるようにする。
5 取組内容	○指導計画【16時間扱い】2学期末～3学期 ・私たちの街札幌とオリンピック・パラリンピック（2）副読本を使用しオリエンテーション ・オリンピックミュージアムにて体験学習（4）オリンピアンとの講話を聞き、様々な展示物を見たり体験したりする。 ・オリンピック・パラリンピックについて調べよう（6）自分たちでテーマを設定し、インターネットや図書館などの資料を用いて調べ学習を行い、ポスター形式でまとめる。 ・調べたことを発表しよう。 グループで一番伝えたいことを発表し、他のグループの発表を聞きオリンピックやパラリンピックについて広く知る。また、グループで調べて面白かったことや驚いたことを、クイズにまとめ全校のみんなに問題を出す。 ○取組の様子 【副読本「私たちのまち札幌とオリンピック・パラリンピック」】  副読本を基に、オリエンテーションを行うことで、オリンピックミュージアム見学や今後の学習に対する意欲が高まった。

	【オリンピックミュージアムにて】 - 元女子アイスホッケー選手平野由佳さんの講話を真剣に聞く様子。夢をもち挑戦し続けることの大切さを学ぶ。 - 施設内の展示や大倉山のジャンプ台を見学したり、様々な疑似体験をしたりすることを通し、オリンピックや競技に対する興味や関心が高まった。 【学校にて】 - 振り返りを行い、調べたい課題を見付け、インターネットを利用し調べ学習を行う。今後調べたことを、グループでまとめ発表を行った。
6 主な成果	- オリンピック・パラリンピック教育副読本やインターネットを活用しオリンピック・パラリンピックについて調べることを通して、オリンピックについての興味・関心が高まった。 - オリンピック・パラリンピックについて、自己課題を設定し、資料の活用や体験を通して調べることができた。
7 実践において工夫した点	3年生の調べ学習において「オリンピック・クイズ」をつくり、全校児童に問題を出したり（予定）、学校玄関前の掲示板を利用し掲示の仕方を工夫したりすることで、全校児童のオリンピック・パラリンピックへの関心が高まるようにした。
8 主な課題等	- オリンピックミュージアムの体験学習は、4時間の時数で行ったが、学習する内容のボリュームを考えると一日日程（6時間）の方が良かった。 - 実際に調べる際、図書館や寄託図書館に児童向けの資料が少ない。 - 様々な体験学習を行わせたりゲストティーチャーに講話を依頼したりするなどの学習を行う際に、予算が限られている。
9 今後の取組について	3学期に学習のまとめを行う。 3年生の活動（「オリンピック・クイズ」）を全校に発信することで、他の学年にも啓発活動を進めていく。

